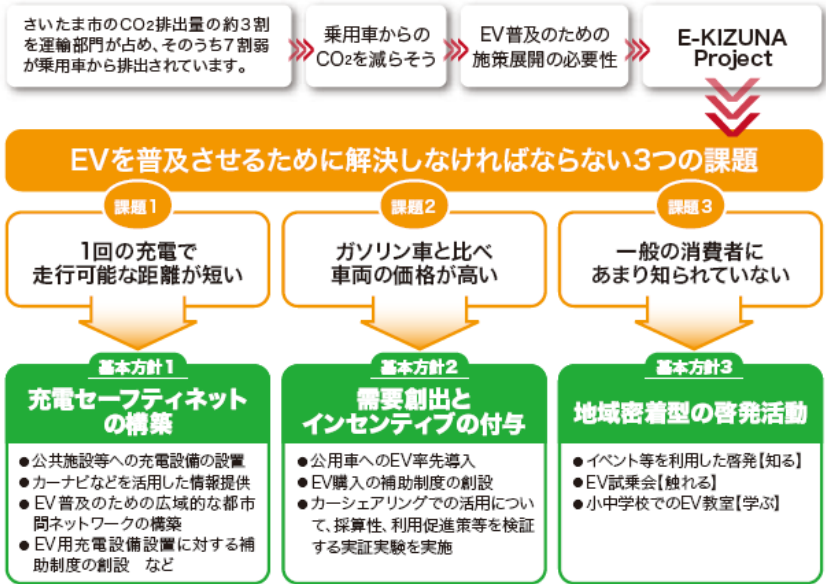


(3) さいたま市

| 対象地域          | さいたま市   | 実施主体 | さいたま市 |
|---------------|---|------|-------|
| <p>目的・ねらい</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 充電セーフティネットの構築</li> <li>・ 需要創出とインセンティブの付与</li> <li>・ 地域密着型の啓発活動</li> <li>・ 下記事項の検討</li> </ul> <p>①充電器が充電実績にかかわらず設置によってユーザーに安心感をもたらすこと</p> <p>②こういったところに、こういった充電器を設置し、どのようにEVユーザーへ周知することで安心感をもたらす効果が大きくなるか。</p>  |      |       |
| <p>取組内容</p>   | <p><b>EV普及施策「E-KIZUNA Project」について</b></p> <p>さいたま市が考えるEVの普及の課題とは、「1回の充電での走行可能距離の短さ」、「価格の高さ」、そして「一般ユーザーの認知度の低さ」の3つである。E-KIZUNA Projectでは、これら3つの課題の解決に向けた3つの基本方針を定め、それぞれの基本方針に沿った取組を進めている。</p>  <p style="text-align: center;">図 プロジェクトの目的と基本方針<sup>2)</sup></p> <p>①充電セーフティネットの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 22 年 10 月時点で、さいたま市における EV のためのパブリックな充電施設は、自動車販売店に設置された 5 ヶ所しかなかったが、平成 22 年 12 月までに、市内の時間貸駐車場、商業施設、金融機関など市内の事業者によって 36 ヶ所に 42 基が設置された。</li> <li>・ さらに、さいたま市では平成 22 年度中に 10 の区すべてに 1 ヶ所ずつ、合計 10 ヶ所の公共施設などに、自ら急速充電器を設置する予定。</li> </ul> |      |       |

②需要創出とインセンティブの付与

：初期需要の創出として公用車へ導入するほか、新たな用途としてEVカーシェアリングの実証実験を実施するとともに、事業者を対象に補助金を交付するなど、需要創出とインセンティブの付与に努めている。

③地域密着型の啓発活動

：小学校におけるEVを活用した環境教育としての「EV教室モデル事業」をはじめ、試乗会や各種イベントへの出展などを通じて、延べ50万人以上の市民にEVを「見たり」、「触れたり」してもらおう機会を提供している。

実証実験の概要

・実証実験では、「①充電器が充電実績にかかわらず設置によってユーザーに安心感をもたらすこと」、「②こういったところに、こういった充電器を設置し、どのようにEVユーザーへ周知することで安心感をもたらす効果が大きくなるか」を調査

<実証実験の概要>

・実証実験は、充電器の設置によりEVユーザーの安心感がどのように変化するかを確認するために、充電器があまり設置されていない環境を想定した期間（前期：平成22年11月15日～12月末）と、充電器が多く設置されている環境を想定した期間（後期：12月末～平成23年1月末）に分けて実施する。

・今回の実験ではこのマップの配布をもって、充電器が多く設置された環境を作り出したものと仮定する。

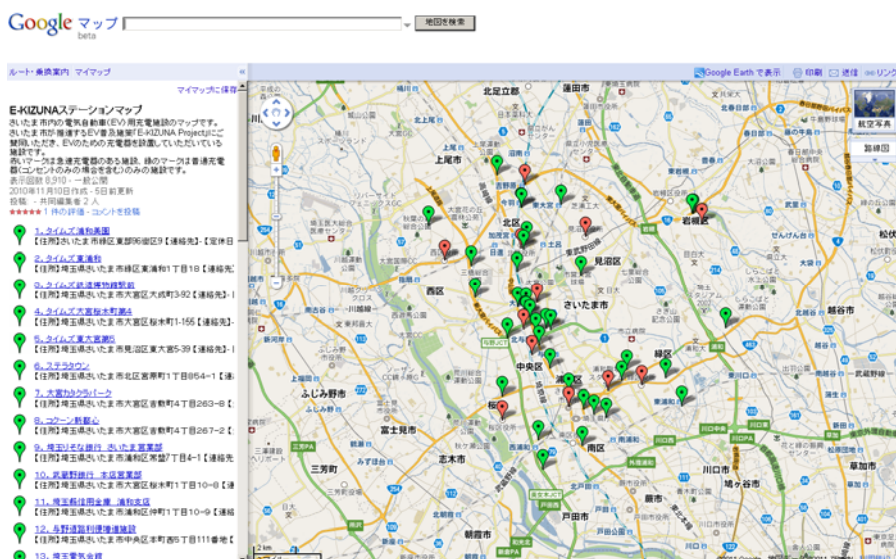


図 E-KIZUNA ステーションマップ<sup>3)</sup>

・EVユーザーの安心感の変化については、充電器の設置前と設置後で、EVの使用実態がどのように変化したかを確認することによって明らかにする。

|           |   |
|-----------|---|
|           | <p>・GPS データロガーを使い、そのEV がいつ、どこにいたかを記録することで、充電器の設置による行動範囲の変化を分析し、EV ユーザーの安心感に及ぼす変化の有無を把握することを期待している。</p> <div style="text-align: center;"> <p>実験前<br/>～平成22年12月5日(日)</p> <p>実験期間<br/>平成22年12月6日(月)<br/>～12月26日(日)</p> <p>EV用充電設備設置場所<br/> <span style="color: orange;">●</span> 自動車販売店<br/> <span style="color: green;">●</span> 商業施設等駐車場<br/> <span style="color: blue;">●</span> その他時間貸駐車場等</p> <p>EVの走行ログが多い場所</p> <p>(イメージ)</p> </div> <p>図 環境対応車を活用したまちづくりに関する実証実験概要<sup>4)</sup></p>  |
| <p>課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 回の充電での走行可能距離の短さ</li> <li>・ 価格の高さ</li> <li>・ 一般ユーザーの認知度の低さ</li> </ul>   |
| <p>出典</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「特集 環境対応車（電気自動車等）を活用したまちづくり」『新都市』、Vol.65、No.1（2011 年）</li> <li>2) 環境先進都市 さいたま市の挑戦 ～電気自動車普及施策「E-KIZUNA Project」～<br/><a href="http://www.city.saitama.jp/www/contents/1291291888275/files/ri-fu.pdf">http://www.city.saitama.jp/www/contents/1291291888275/files/ri-fu.pdf</a></li> <li>3) さいたま市 充電セーフティネット～充電施設マップ～<br/><a href="http://www.city.saitama.jp/www/contents/1291386970785/index.html">http://www.city.saitama.jp/www/contents/1291386970785/index.html</a></li> <li>4) さいたま市 記者発表資料 E-KIZUNA Project 国との連携事業の実施について<br/><a href="http://www.city.saitama.jp/www/contents/1289285170089/files/11119gidai2.pdf">http://www.city.saitama.jp/www/contents/1289285170089/files/11119gidai2.pdf</a></li> </ol> |